

- このたびは、TOTO2バルブ混合栓をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。まことにこの取扱説明書をよくお読みください。正しくお使いください。
- この取扱説明書は、保証書とともに大切に保存しておいてください。

安全のために必ずお守りください

ご使用の前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- この説明書では、機器を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろなる表示をしています。その表示の意味はつぎのようになります。

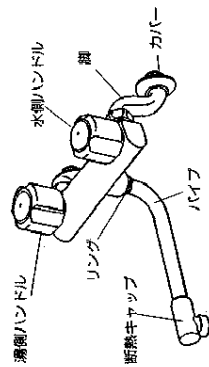
△ 注意

この表示の欄の内容を無視して誤った取扱いをすると、傷害または、物的損害が発生する可能性があります。

△ 注意

- (1) ハンドルを急閉止させると、配管から漏水を起こすおそれがありますので、ゆっくり操作してください。漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
- (2) 熱湯をお使いのときには、パイプは高温になっています。直接肌を触れないでください。

特長・各部のなまえ



IKJ20BY
TMJ20AY

手入れのしかた

いつまでも美しく!

- カーワックスやミネソラ油などをつけた布でみがいてください。
- ※ ただし、ハンドルと断熱キャップとリングにはつけないでください。



- 粗い粒子を含む洗剤、ナイロンたわしなどは使用しないでください。

使用上の注意

左側は高温になっています。 △ 注意

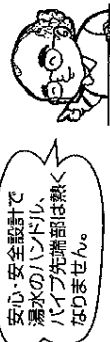
- 直接肌をふれないようご注意ください。
- 湯を出した後は水を流し出して、熱湯を流しておいてください。



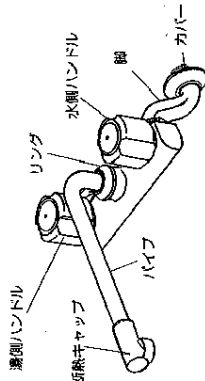
ハンドルはゆっくりまわしましょう。



- 急にハンドルをまわすと異音が発生することがあります。



安心・安全設計で、湯水のハンドル、パイプ先端部は熱くなりません。

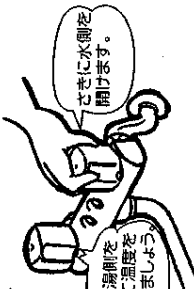


IKJ20AY

つかいかた

湯・水を出すとき
温度調節

- △ 注意
湯側から開けるといきなり熱湯が出て危険です。



- △ 注意
必ず湯側から開めましょう。

湯・水を止めるとき

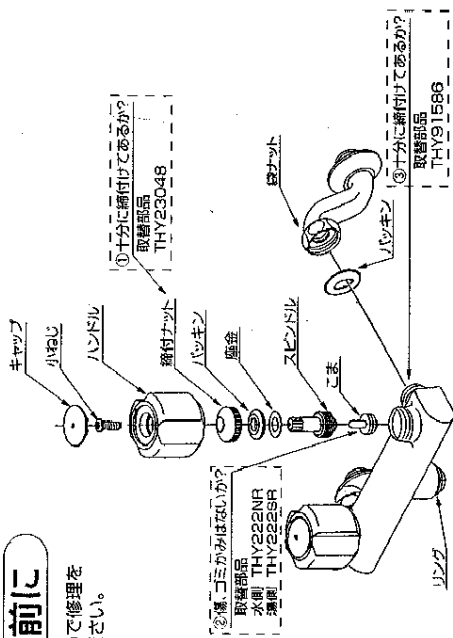


- △ 注意
水側から開めると熱湯だけが出るので危険です。

修理を依頼される前に

簡単な故障はご家庭でも直せますので修理を依頼される前に次の点検をしてください。

故障と原因	点検項目
① ハンドルの下から濡れる	① キャップ、小ねじ、ハンドル、新付ナット、パッキン、座金
② 湯・水のハンドルを開いても水が止まらない	② 座金、ゴミがまはらないか? (取替部品: THY222NR、調整: THY222SR)
③ 湯の環ナット部分から漏れる	③ スピンドル、コマ
④ 水量が少ない	④ パッキン、リング、パイプ、網、パッキン、止水ロキャップ



- ④ 断熱キャップにゴミがまはらないか? (取替部品: THY508 (断熱キャップ)、THY 2 (断熱キャップ)、THY 4 (断熱水流キャップ))
- ③ 十分に締付けてあるか? (取替部品: THY91586)

● メモされておくと便利です。

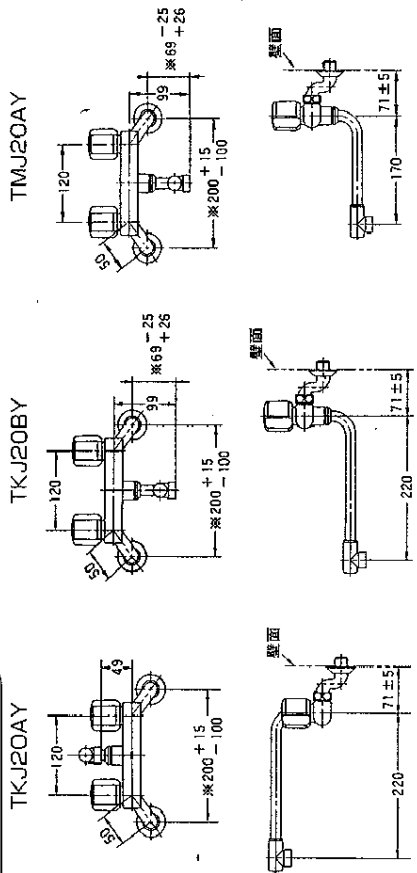
購入年月日	購入店名
年 月 日	電話 ()

商品のお問合せはTOTOお客様相談室へ
0120-03-1010
受付時間9:00~17:30(土・日・休日を除く)

設置中止後の補修用性能部品 (製品の性能維持に不可欠な部品で、使用期間中に取替えの必要が発生する可能性の大きいもの: パッキン等) の供給期間は10年です。

製品の機能が十分発揮されるように、この施工説明書の内容にそって正しく取付けてください。

完成図



※印寸法は配管ピッチが(標準 露筋)の場合です。

安全のために必ずお守りください

- 取付けの前に、この「安全上の注釈」をよくお読みのうえ、正しく取付けてください。
- この説明書では機器を安全に正しく取付けていただくために、必ずお守りいただくことを、△注意の表示によってお知らせしています。

△ **注意** この表示の欄の内容を無視して誤った取付けをしますと、傷害または、物的損害が発生する可能性があります。

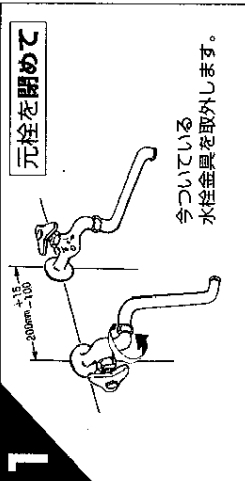
△ 注意

- 湯水を逆に配管しないでください。
- 水を出さずとも、湯が出でやけどをすることがあります。
- ねじで手を切る場合がありますので、取扱いには注意してください。

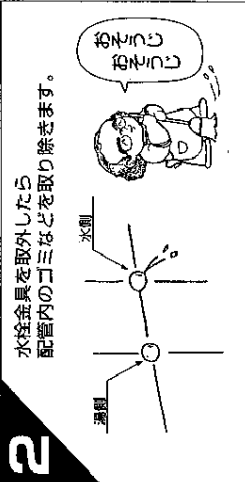
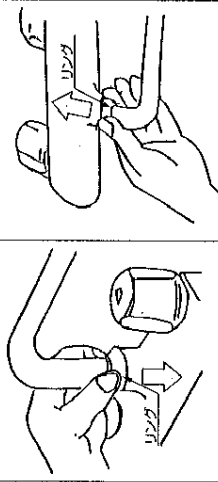
※品番によつては、図と現品の形状が一部異なります。

使用工具 モンキーレンチ 300mm

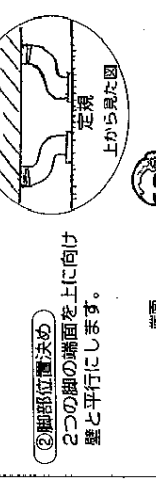
取替方法



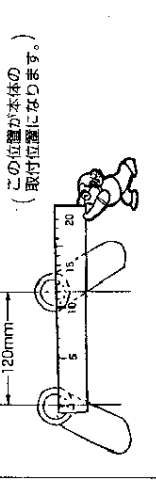
- パイプを取付ける時
※リングは外さないでください。
※パイプは押込むだけで取付けができます。
- パイプを取外す時
※リングを押下げ、又は押し上げながら取外してください。
※パイプだけひっぱって取外しませんので、ご注意ください。



- 仮ねじ込み
脚を壁に最後までねじ込み、②～④にそって位置決めしてください。
- 脚部位置決め
2つの脚の端面を上に向け壁と平行にします。



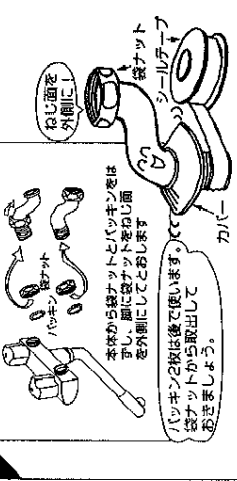
- 取付位置決め
下図の位置にしましょう。



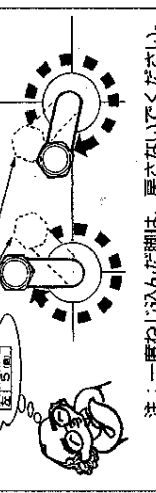
- 回転数確認
取付位置から脚を取外すまでの回転数を下表に書いておきましょう。

右側	回
左側	回

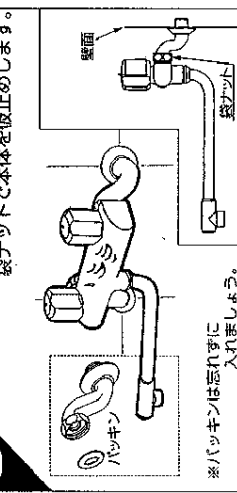
- 袋ナットを脚に通し、カバーをねじ込んでからシールテープを5回程度巻きまわします。



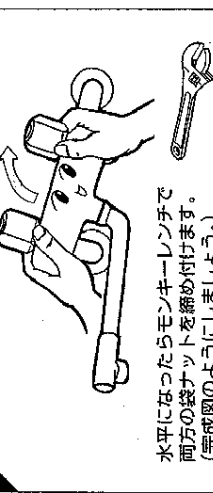
- ⑤の④で教えた回数より1回転手前で止めて下図の位置までさらにねじ込みます。



- 袋ナットにパッキンを入れて袋ナットで本体を仮止めします。



- 両方の脚が突印方向に回転するように、本体を動かかし水平にしましょう。



- 湯・水のハンドルを開め元栓を開け、①と②から水がモレないか、確認しましょう。

